

## 共同利用観測機器(新青丸搭載可能機器)一覧

2023年5月現在

### カテゴリⅠ

観測研究推進室が管理する観測機器

観測機材
キャローセル(12本用)+フレーム <sup>*1</sup>
採水器(5L GO製) <sup>*1</sup>
採水器(12L GO製クリーン採水用) <sup>*1</sup>
LADCP(耐圧6000m)
酸素瓶(WOCEタイプ) <sup>*4</sup>
塩検瓶
溶存酸素自動滴定装置
塩分計(オートサル)
甲板水槽
空中光量子計
ORIネット
NORPACネット(シングル・ツイン)
IKMTネット(10フィート)
VMPSネット(3000D-0.25m <sup>2</sup> )
MOHTネット(1.5×1.5m)
ニューストーンネット
ネット監視システム(スキャンマー)
小型メモリ式センサー
フローメーター
フローメーターキャリブレーション枠
超低温フリーザー <sup>*2</sup>
蛍光光度計 <sup>*3</sup>
GPSブイ
岩石ドレヅジ(角型・円筒型)
マルチプルコアラー
ピストンコアラー
エアガン
ストリーマーケーブル&ウインチ(48ch・1200m)
オケアングラブ採泥器

### カテゴリⅡ

大気海洋研究所各分野が管理する観測機器

(使用にあたっては担当分野の承諾が必要になります)

観測機材	担当
VMPSネット(6000D-0.5m <sup>2</sup> )	海洋生態系科学部門
MOCNESS(1m <sup>2</sup> )	
ビームトロール	
生物ドレヅジ	
深海用そりネット	
表層モニタリングシステム	海洋生物資源部門
Auto Visual Plankton Recorder用Vフィン	
GPS波浪ブイ	
乱流鉛直プロファイラー	海洋物理学部門
音響切離装置	
ガラスブイ	
流向流速計	
係留型ADCP	海洋化学部門
大量採水器&処理槽	
ラージバンドン採水器	海洋底科学部門
深海カメラ	
ストリーマーケーブル&ウインチ(288ch・1800m)	

\*1: 新青丸には24本掛CTDおよび12L採水器を常設しています。

\*2: 新青丸には1台常設しています。

\*3: 校正は使用研究者で行って下さい。校正用のサンプルは積み込んでいません。

\*4: 酸素瓶の瓶容量は研究者で測定してください。

&lt;問合せ先&gt;

共同利用・共同研究推進センター 観測研究推進グループ

TEL:04-7136-6454 FAX:04-7136-6448

e-mail:kansoku@aori.u-tokyo.ac.jp